

あらわ

## 新宿に縄文人現る 市谷加賀町二丁目遺跡の発見

平成24年11月に市谷加賀町二丁目で見つかった縄文人(4千〜5千年前)の全身骨格を初公開するとともに、出土人骨をもとに復元した縄文人の顔や、発掘された土器・石器を展示します。

また、最新の科学分析で明らかになった食生活や、DNA分析から見た系統などを紹介し、「新宿の縄文人」のルーツとその人物像に迫ります。

【会場・問合せ】新宿歴史博物館(〒160-0008 三栄町22) ☎(3359)2131へ。



縄文時代中期の人骨の出土状況

【日時】3月8日(日)〜5月6日(休) 午前9時30分〜午後5時30分(入館は午後5時まで)

※3月9日・23日、4月13日・27日の月曜日は休館

【費用】300円(高校生までは無料)。常設展も併せて観覧できます。

※会期中の土曜日は学芸員が展示を解説します(午後1時から30分程度)。

※3月14日、4月4日・18日の土曜日は、特別展入場者先着100名に、コーヒー等をサービスする「れきはくカフェ」をオープンします(午前10時〜午後3時・地下1階ホワイエ)。

【日時】3月8日(日)〜5月6日(休) 午前9時30分〜午後5時30分(入館は午後5時まで)

【費用】500円(特別展の招待券付き)

【定員】100名

【日時】3月29日(日)午後2時〜4時

【講師】篠田謙一(国立科学博物館人類研究部長)

【費用】500円(特別展の招待券付き)

【定員】100名

【日時・内容】▼4月18日: 動物考古学からみた縄文人の生活(樋泉岳二・早稲田大学講師)

▼4月25日: 化学分析で読み解く縄文時代の食生活(米田穂・東京大学総合研究博物館教授)

▼5月2日: 縄文時代の葬制・墓制(阿部芳郎・明治大学教授)、いずれも土曜日午後2時〜4時、全3回

【日時】3月8日(日)午後1時〜4時  
(午後0時30分開場)

【会場】新宿歴史博物館(三栄町22)

### 新宿歴史博物館特別展

①記念講演会「新宿縄文人と彼らの生きた時代」

【日時】3月14日(土)午後2時〜4時

【講師】坂上和弘(国立科学博物館人)

### 関連イベント

②記念講演会「新宿縄文人のDNAが語ること」

【日時】3月29日(日)午後2時〜4時

【講師】篠田謙一(国立科学博物館人類研究部長)

【費用】500円(特別展の招待券付き)

【定員】100名

### ③考古学講座

▼4月25日: 化学分析で読み解く縄文時代の食生活(米田穂・東京大学総合研究博物館教授)

▼5月2日: 縄文時代の葬制・墓制(阿部芳郎・明治大学教授)、いずれも土曜日午後2時〜4時、全3回

### ▼出土した縄文土器



▲復元された縄文人の顔

※1回単位の受講はできません。

【費用】千500円(3回分)

【定員】60名

……(以下共通)……

【会場・申込み】往復はがきに4面記載例のとおり記入し、①は3月3日、②は3月13日、③は3月27日(必着)までに新宿歴史博物館へ。はがきは講演会・講座ごとに1人1枚。新宿未来創造財団(レガス新宿)ホームページ(<http://www.regasu-shinjuku.or.jp/>)からも申し込みできます。応募者多数の場合は抽選。

## 語り継ごう命の大切さを 平和講演会・ 映画会

今年(戦後70年)「新宿区平和都市宣言」30周年を迎えます。

平和の大切さについて一緒に考えてみませんか。当日直接、会場においでください。先着120名。

### 第1部 平和講演会

#### 地図から平和を考える

地理学・地図史研究家の清水靖夫さんが、戦前・戦後の地図の変遷や戦争体験談も交えて、新宿区の戦災被害の様子をお話

### 第2部 平和映画会

#### ラストゲーム 最後の早慶戦

戦時中、「野球は敵国アメリカのスポーツ」と、東京六大学野球が廃止される中、早稲田大学の野球部顧問・飛田穂洲と、慶應義塾長の小泉信三が「学徒出陣前の部員に最後の思い出を作ってあげたい」との思いから、数々の困難を乗り越えて1943

しします。「地図が購入できる国は平和な国家」などのお話もあります。



©2008「ラストゲーム 最後の早慶戦」製作委員会

年「最後の早慶戦」を実現させた、実話に基づく感動作です(2008年作品)。

【共催】新宿区平和派遣の会

【問合せ】総務課総務係(本庁舎3階) ☎(5273)3505 ☎(3209)9947 へ。

## ケーブルテレビの 広報番組 こんにちは新宿区長です!

### 3月のテーマは 新宿の防災対策

吉住健一区長が区政や新宿のまちの多彩な魅力をお届けする区の広報番組です。

今回は、災害に強い高度な防災機能を備えた、高度防災都市化への取り組みを紹介します。

#### ●番組の放送

3月1日(日)〜31日(火)、ジェイコム港・新宿(11チャンネル)で、毎日3回放送します。

▶午後0時30分〜0時50分

▶午後4時〜4時20分

▶午後11時〜11時20分



消防団や消防少年団の取り組みを紹介

※番組は、新宿区ホームページでも動画配信します。また、3月5日(木)から、区政情報センター(本庁舎1階)、区立中央図書館(大久保3-1-1、旧戸山中学校)・四谷図書館(内藤町87)でDVDを貸し出します。

【問合せ】区政情報課広報係(本庁舎3階) ☎(5273)4064・☎(5272)5500へ。

※ケーブルテレビの受信については、ジェイコム港・新宿 ☎0120(914)000へ。

## 世界に発信! 新宿ブランド<sup>®</sup>

### まちの魅力を再発見 今回は新宿駅東口周辺

多様な魅力を持つ新宿の名所をシリーズで紹介しています。

### 全国初! 道路を活用した常設のオープンカフェ

東口の玄関口にある新宿モア4番街は、新宿通りと靖国通りの間のケヤキ並木が広がる石畳の道。区と新宿駅前商店街振興組合は社会実験を経て、24年11月、常設のオープンカフェをスタートさせました。

都市再生特別措置法の特例を活用した、全国初の事例です。パリの雰囲気を感じさせる並木道にパラソルやテーブルが並び、買い物客などの憩いの場としてにぎわっています。

【オープンカフェの設置日時】▶月〜土曜日…午後3時〜9時、▶日曜日・祝日…正午〜午後9時

※店舗での販売は、毎日正午から実施しています。



コーヒーマシーンやクレープなどが楽しめます



### 江戸の伝統を受け継ぐ 身近な寄席

日曜日には歩行者天国になる新宿通りは、デパートやブランドショップが連なる買い物天国。大通りから末広通りに入ると、新宿末廣亭(新宿3-6-12)が見えてきます。

昭和21年(1946年)に建てられた末廣亭は、都内に4軒残る落語定席の一つ。落語協会と落語芸術協会が、10日ずつ交代で興行を続けています。出演者の名が寄席文字で書かれた看板や提灯の明かりは情緒にあふれ、寄席のビル化が進む中、都内の定席では唯一の木造建築です。江戸時代の寄席の風情をとどめる建造物として、区の地域文化財に認定しています。